



役場寒川出張所が移転した診療所事務室

一般会計補正予算  
(第3号)について

**問** 林道白馬線は県事業、町事業どちらなのか。事業費についての起債は一般公共事業債であるが交付税措置はあるのか。

**答** 町事業である。起

債の名目は一般公共事業債であるが、100%交付税措置される。

**問** 有害鳥獣捕獲報奨金200万の増額で捕獲対策が進んでいると思うが、鳥の被害対策はないのか。

**答** 県の単独事業で、

農薬飛散防止ネットの資材費助成がある。農薬飛散防止と鳥害防止ができる。また環境警備隊にカラスの捕獲許可をもらっている。

**問** 美山産品販売所のトイレが使用できない状態であるが、修繕するのか、しないのか。

**答** 地盤沈下があり、販売所の位置も問題がある。早急にトイレだけを直すには費用がかかり過ぎるので、別の方法を考えていく。

**問** 交付税2億4000万円の約90%を財政調整基金、減債基金に積むという簡単な補正予算であるが、編成時にもう少し議論が必要ではないか。

**答** 非常に厳しい状況の中、単年度で考えるのではなく、財政調整基金、減債基金に蓄えておき、長期的な財政状況を



パイプライン工事が実施される岡本地区

見ながら、対応していくのがベターであると考えている。

**問** 政権交代で農林予算25件が一時保留と報道されているが、後継者育成、就業対策という事

業を先行投資している事例は本町にないのか。本町への影響はどうか。

**答** いろいろ報道されているが県からの詳しい情報は無い。予算を組んだ部分についての事業は粛々と執行する。

決算特別委員会

15名の議員で構成し、12月議会までの閉会期間中に4日間の予定で審議します。

- |      |      |
|------|------|
| 委員長  | 吉本賢次 |
| 副委員長 | 山口 武 |
| 委員   | 熊谷重美 |
| "    | 井藤満人 |
| "    | 岸本一彦 |
| "    | 龍田安廣 |
| "    | 山本喜平 |
| "    | 原 孝文 |
| "    | 信濃大典 |
| "    | 堀 辰雄 |
| "    | 井藤 清 |
| "    | 赤松義之 |
| "    | 西瀬又平 |
| "    | 入口 誠 |
| "    | 林 睦二 |